

2024年6月期 第5四半期 決算説明資料

株式会社 旅工房
(証券コード6548)
2024年8月13日



次に行く旅は、きっと一生忘れない。

2024年6月期 第5四半期 財務状況



当3Qに行われた増資により、
債務超過は解消されておりますので
上場廃止の猶予期間入銘柄の指定が解消される見込みです。

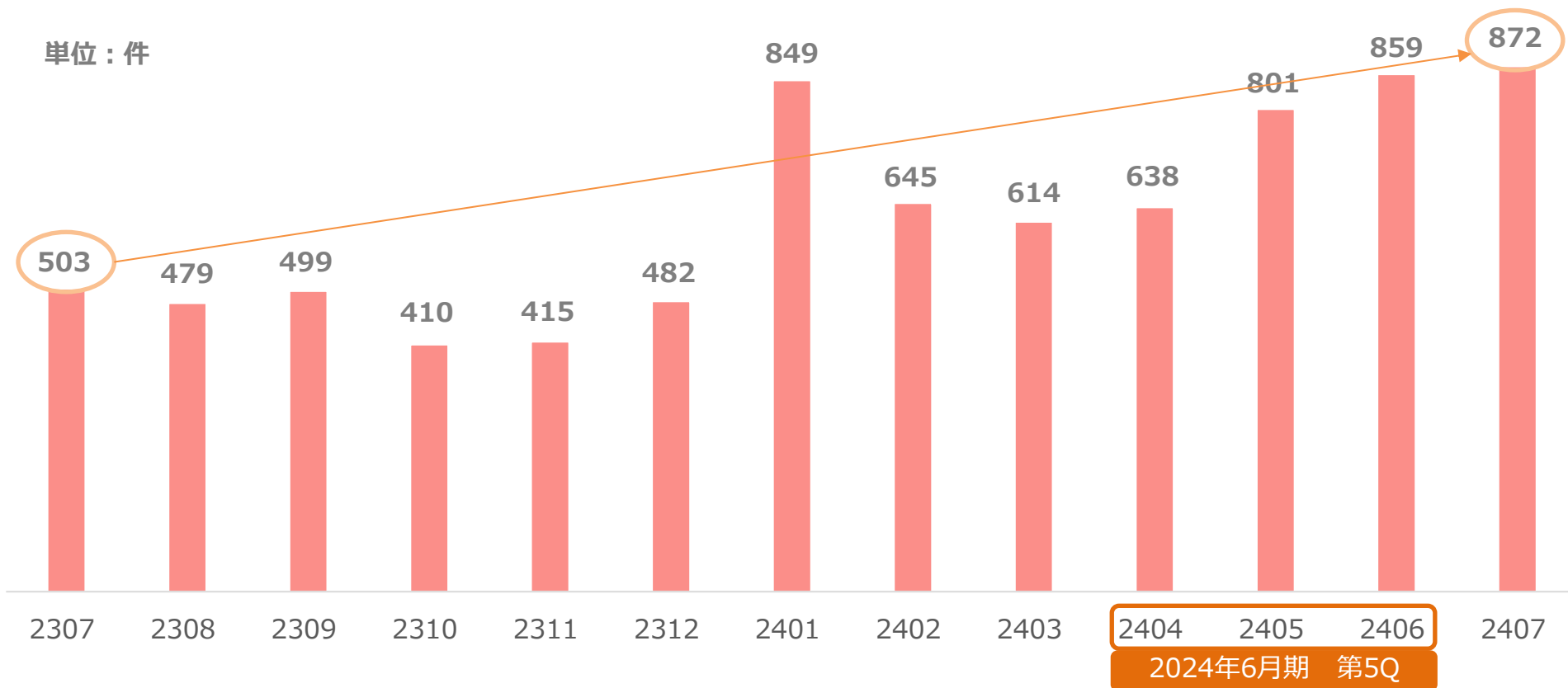
単位：百万円	23年3月期 期末	24年6月期 期末	差額
総資産	1,846	3,525	+1,679
自己資本	△1,093	2,161	+3,254
自己資本比率	△59.2%	61.3%	+120.5%
有利子負債	2,299	500	△1,799
現金及び預金	827	2,480	+1,684
運転資本*	156	△7	△164
敷金・保証金・預け金等	313	253	△60

* 運転資本 = 流動資産（除く現金及び預金） - 流動負債（除く短期借入金）

2024年6月期 第5四半期 受注状況

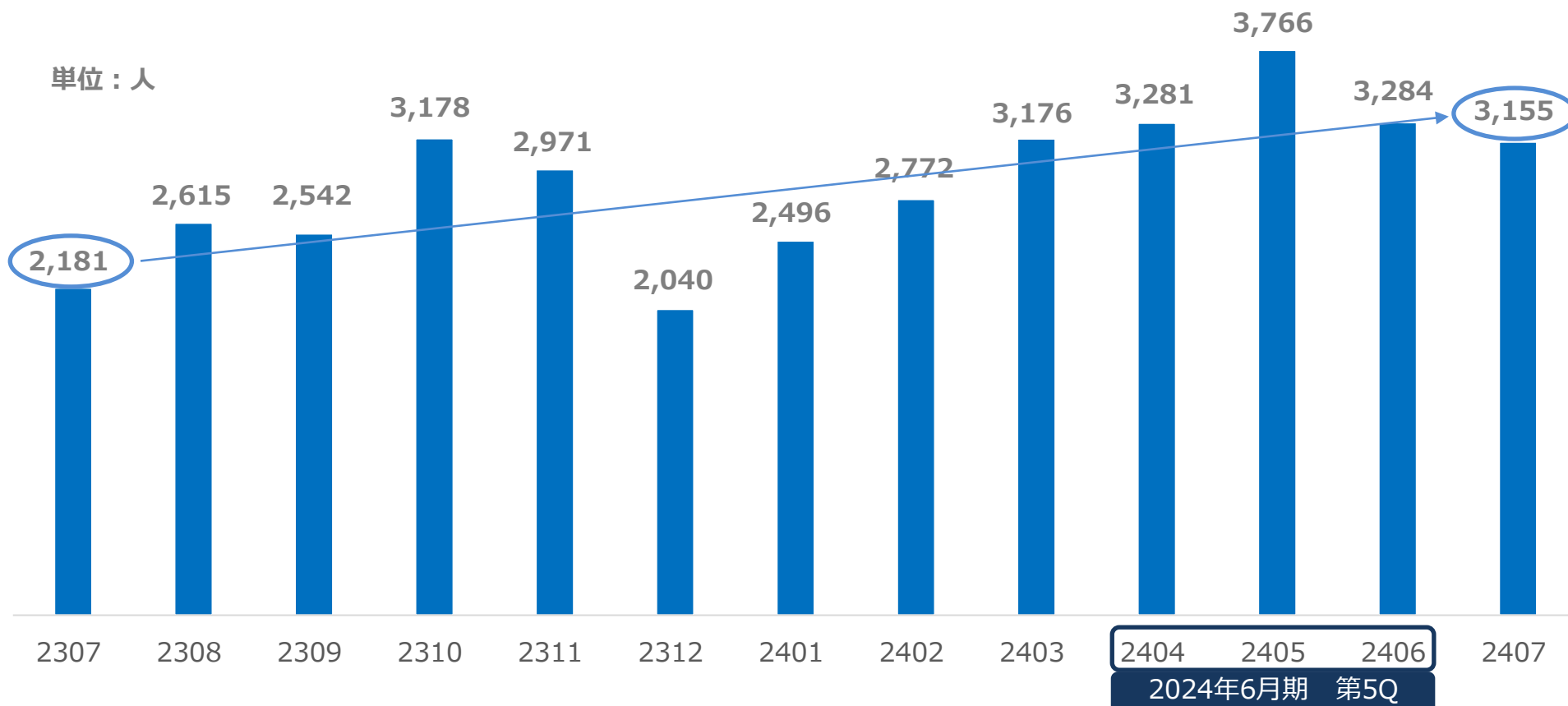


個人顧客からの海外旅行受付件数*は堅調に推移 直近の7月は前年同月73%の伸長



* 受付件数と最終成約件数（売上に直接つながる数値）の間には成約するか否かやキャンセルなどで差異が出ます。
また、当社は旅行の帰着日で売上計上をしているため、受付と売上計上時期には乖離があります。

トランスファーデータ社*1、2との 業務提携によるクラウド型出張手配管理サービス経由の受注が堅調 直近の7月は前年同月44%の伸長



*1 2018年8月16日のプレスリリース (<https://about.tabikobo.com/news/press/2018/08/180816/>)

*2 旧AIトラベル社 (<https://transferdata.co.jp/>)

2024年6月期 第5四半期 決算概要



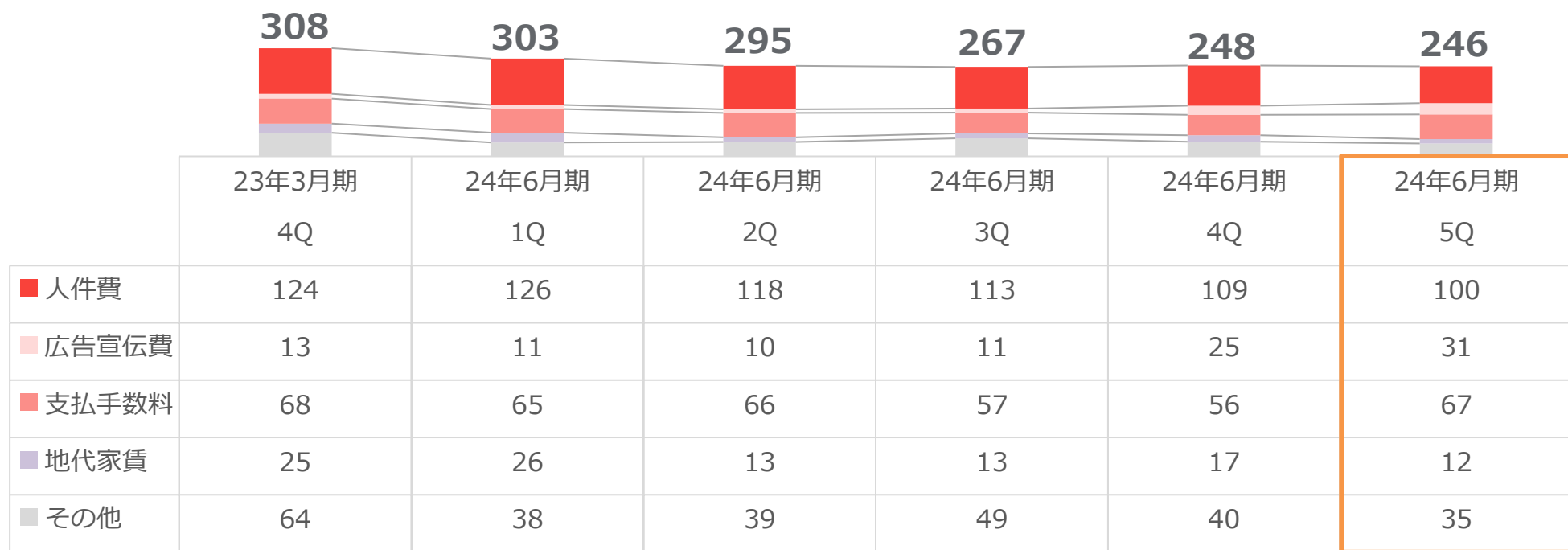
5Q（4月～6月）は旅行出発としては閑散期になり、
4Q対比で売上・粗利は減少

一方で2、3Pに記載の通り、受注状況は堅調に推移しており、
受注に連動する販管費（広告宣伝費と支払手数料は増加（次ページ参照））

単位： 百万円	22/3期 4Q	23/3期 1Q	23/3期 2Q	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/6期 1Q	24/6期 2Q	24/6期 3Q	24/6期 4Q	24/6期 5Q	23/6期4Q 比較増減	24/6期1Q 比較増減	23/3期1Q 比較減額
売上高	296	193	268	250	550	519	851	666	736	568	△168	+48	+375
売上総利益	74	46	90	118	144	140	220	191	212	142	△70	+2	+95
販管費	425	379	308	303	295	267	248	246	249	247	△1	△19	△131
営業利益	△350	△333	△217	△185	△151	△127	△28	△54	△36	△ 105	△69	+21	+227
経常利益	△347	△306	△218	△191	△162	△126	△36	△89	△36	△ 102	△66	+23	+204

受注増に連動する形で 広告宣伝費、支払手数料が増加

単位：百万円



2025年6月期 通期業績予想



2025年6月期（予想期間）は「販売拡大期」と位置付け、以下を実践していきます。

- ・ 取扱いエリアの拡大
- ・ オンライン決済商品の拡充
- ・ 広告宣伝費の積極的投下
- ・ 人員の増加

単位： 百万円	実績				25/6期 7月～6月 12か月
	21/3期 4月～3月 12か月	22/3期 4月～3月 12か月	23/3期 4月～3月 12か月	24/6期 4月～6月 15か月	
売上高	918	1,037	1,262	3,342	3,393
営業利益	△2,120	△1,456	△888	△351	△205
経常利益	△1,463	△1,338	△878	△391	△210
親会社株主に帰属 する当期純利益	△1,808	△1,971	△1,013	△353	△210

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社旅工房（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 当資料に掲載されている内容は、資料作成時における当社の判断であり、作成にあたり当社は細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、内容についていかなる表明・保証を行うものでもありません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。